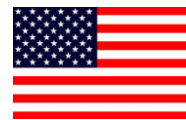




英語講師インターン生の受け入れをしました



国際交流研究センターでは、2026年4月から6月にかけて、アメリカアイダホ州ブリガムヤング大学（通称：BYU）より3名のインターン生を受け入れました。インターン生は、本学学生や地域の方々との交流を通して日本文化への理解を深めるとともに、英語教育や国際交流活動に積極的に参加しました。



期間中は、本学の英語の授業に講師として参加し、学生との英語でのコミュニケーションを通して、生きた英語に触れる機会を提供しました。また、夏休みに実施される海外研修プログラムに参加する学生を対象とした英会話講座をサポートし、現地で役立つ日常英会話やコミュニケーション表現を実践的に指導しました。学生はネイティブスピーカーとの会話を通して、英語を話すことへの自信を深めるとともに、海外での生活や文化について理解を深める貴重な学びの機会となりました。授業以外にも、学生と食事や外出を共にするなど、日常生活の中で自然な国際交流を行いました。教室内だけでは得られない異文化理解や実践的なコミュニケーション能力を育む機会となり、学生にとって有意義な経験となりました。





さらに、小学生を対象とした「Empowering English Camp」では、インターン生がゲームやアクティビティに参加しました。子どもたちはネイティブスピーカーとの交流を楽しみながら、英語で積極的にコミュニケーションを図り、英語を身近に感じることができました。



滞在中は、地域での交流にも参加し、日本の生活や文化を体験するとともに、地域住民との交流を深めました。互いの文化や価値観を尊重し合うことで、インターン生にとっても多くの学びや発見のある充実した滞在となりました。



今回の受入れは、本学学生や地域の子どもたちにとって国際交流を身近に感じる貴重な機会となるとともに、インターン生にとっても日本の教育や文化への理解を深める有意義なプログラムとなりました。

国際交流研究センターでは、今後も海外からのインターン生の受入れや国際交流事業を推進し、学生や地域の皆さまが世界とつながる学びの機会を提供してまいります。

※写真の転載や複製などは禁止いたします。

日本医療科学大学 国際交流研究センター